

ETK2345127

スプリッタ搭載屋外型光接続箱 CTB01-CU 工法書

ご使用前に、この工法書を良くお読みの上、内容を理解してから、ご使用ください。
お読みになった後も、この工法書は大切に保管してください。

▽ 安全上のご注意 ~安全にご使用いただくために必ずお守りください~

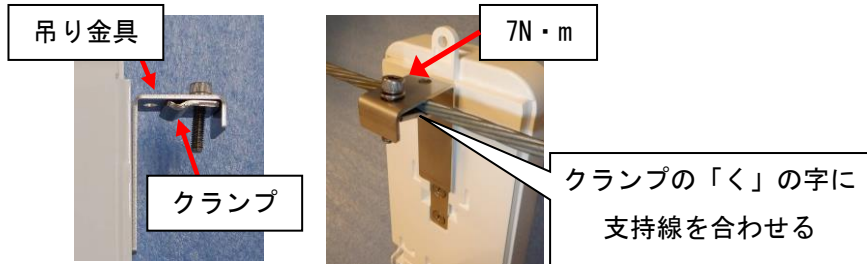
この工法書には、人体への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次に示すとおりになっております。内容を良くご理解のうえ本文をお読みください。

本製品に関する安全上のご注意	
<p>⚠ 危険</p> <p>右記内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。</p>	—
<p>⚠ 警告</p> <p>右記内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本品は、落下などの無いように、確実に固定してください。 ・ 高所での施工時には、部品及び使用工具が落下しないようご注意ください。
<p>⚠ 注意</p> <p>右記内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性および、物的損害の可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 刃物などのご使用時には十分に注意してください。 ・ 本接続函の組立には、本製品以外の部品を使用しないでください。 ・ 締め付けトルクを規定した作業は、その規定を守って作業をしてください。接続函の機能低下及び破損の原因となります。
<p>お願い</p> <p>右記の内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、本製品の性能を発揮出来ない可能性及び、機能停止をまねく可能性が想定されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光ファイバの配線は、許容曲げ半径15mm以上をお守りください。 ・ 融着作業は、ご使用の融着接続機の取扱説明書をご覧ください。

1. 設置方法

1-1. 架空(支持線)設置の場合

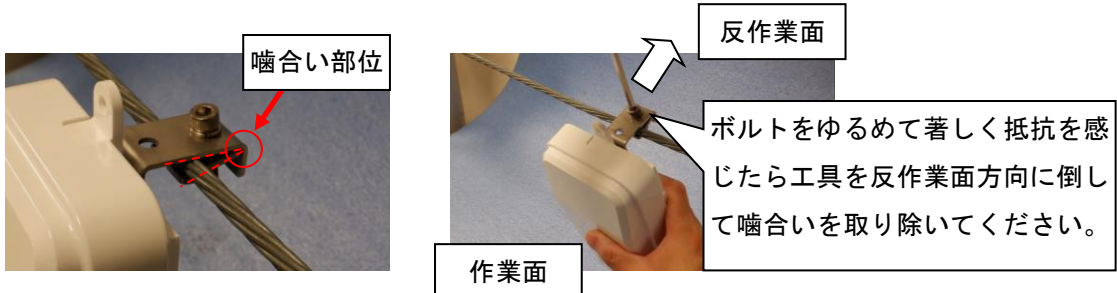
吊り金具を支持線に掛けてボルトをゆるめてください。
吊り金具クランプの「く」の字の中央に支持線を合わせて
ボルトを[7N・m]で締め付けてください。



・ボルト締め付け後に吊り金具を外す場合

支持線に固定されたクランプは傾斜して本体と噛み合った状態にあります。噛み合いを解かずにボルトをゆるめるとネジ部が破損する恐れがありますので、以下の手順でボルトをゆるめて頂きますようお願い致します。

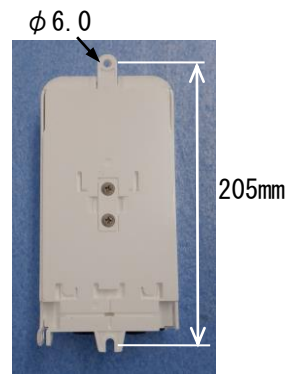
・ボルトを反時計方向に回転させてボルトをゆるめてください、途中で著しく抵抗が大きくなる場合がありますので回転を中止してください、次にボルトに差し込んだ工具(ボールポイント不可)を片手で持ち、もう片方の手は本体に添えます、工具を反作業面方向に倒してクランプの噛み合いを取り除いてください、その後、再びボルトをゆるめてください。また、再びボルトの回転に抵抗がある場合はこの作業を繰り返してください。



1-2. 壁面設置の場合

本体の壁固定用穴(内径:φ6.0)を使用して壁に固定してください。

※アンカー及びボルトは添付されておりません。ボルト及び壁の強度を考慮して準備をしてください。



1-3. 支柱設置の場合(吊金具タイプは取り付け不可)

本体背面のバンド取付け部にバンドを通して支柱に固定してください。

(バンド幅 10mm までの取り付け可能)

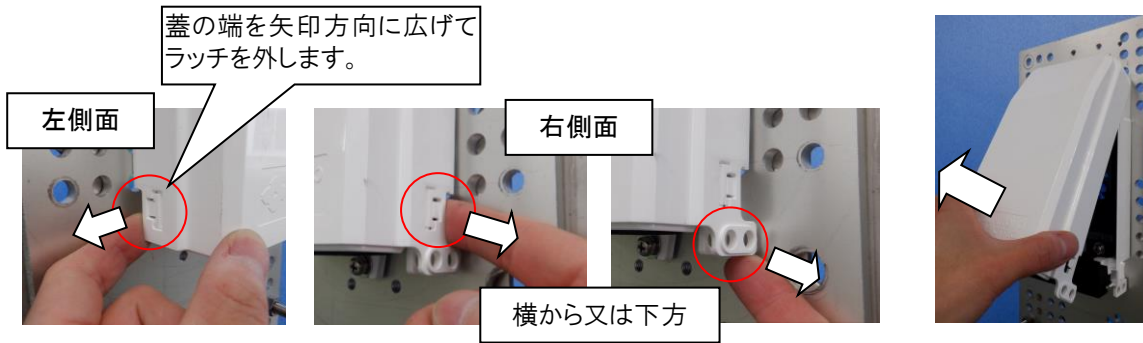


2. 蓋の開閉

2-1. 蓋の取外し

蓋の左右側面のラッチを外した後、蓋を手前に引き上げてください。

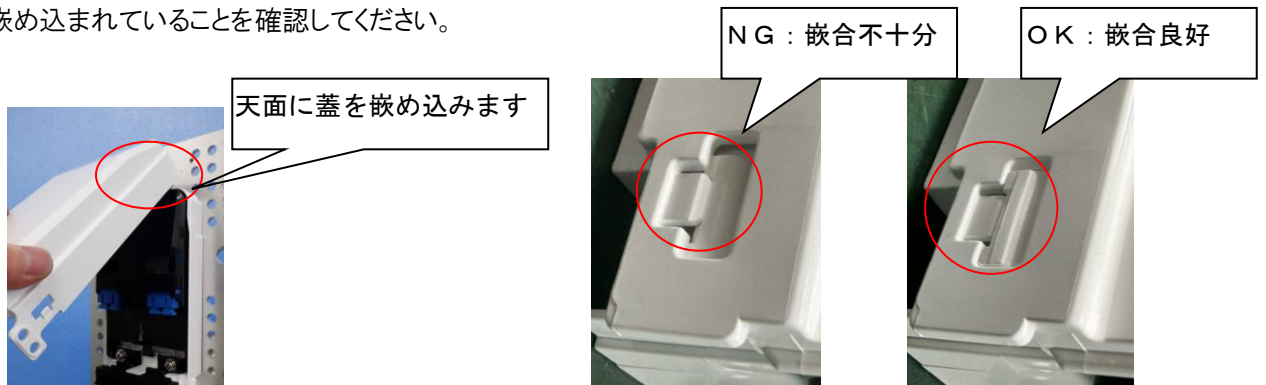
※ラッチは片側ずつ順番に外してください



2-2. 蓋の取付け

本体の天面に蓋を嵌め込んだ後、ラッチを嵌合してください。

※ラッチが確実に嵌め込まれていることを確認してください。



3. 導入ケーブルの処理

3-1. 通過ケーブル

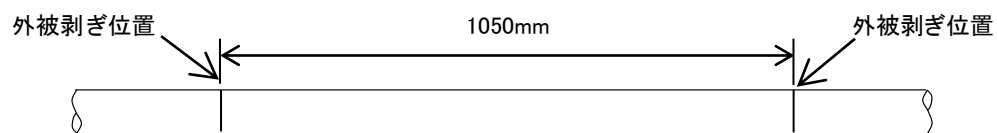
下図の寸法でケーブル外被を剥ぎ取ります。

ケーブル外被及び上巻きを取り除いた後、

外被の剥ぎ際に保護用テープを2回

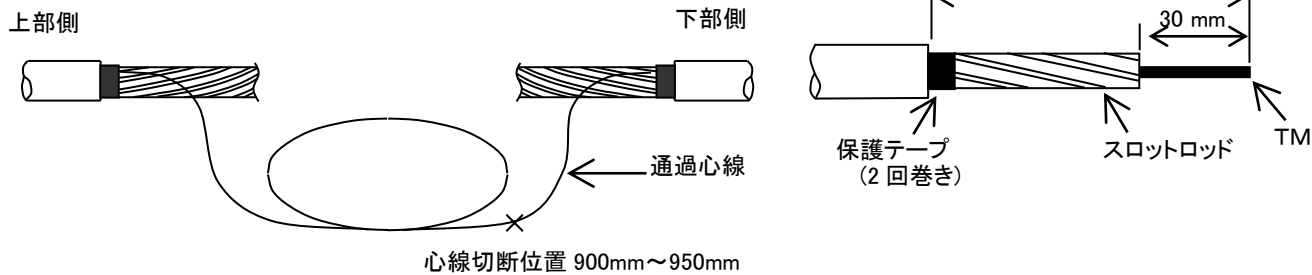
巻いてください。

(PVCテープ 10mm 幅、別途購入品)



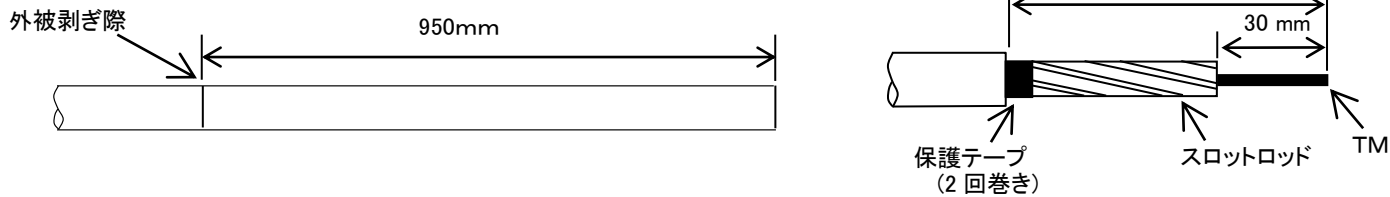
スロットロッドの溝から全ての心線を取り出してスロットロッドを切断してください。

スロットロッド及びテンションメンバの処理は下図の寸法で行ってください。



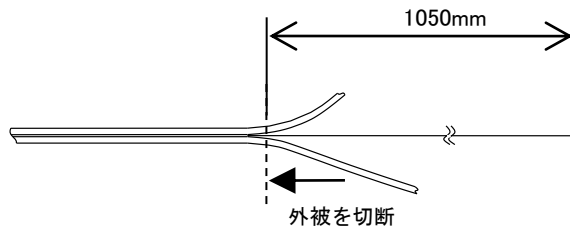
3-2. 端末ケーブル

下図の寸法でケーブル外被及び上巻きを取り除きます。外被の剥ぎ際に保護用PVCテープ(10mm幅、別途購入品)を2回巻いてください。スロットロッド及びテンションメンバの処理は下図の寸法で行ってください。



3-3. ドロップケーブル

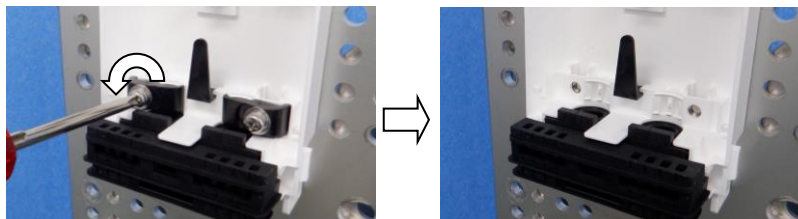
下図の寸法でケーブル外被を剥ぎ取ります。



4. ケーブルの固定

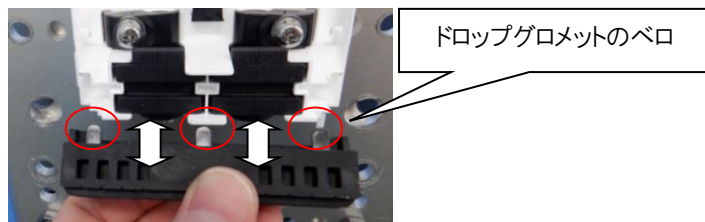
4-1. 外被把持具の取外し

外被把持具のネジをゆるめて外被把持具を取り外します。部品の落下、紛失にご注意ください。



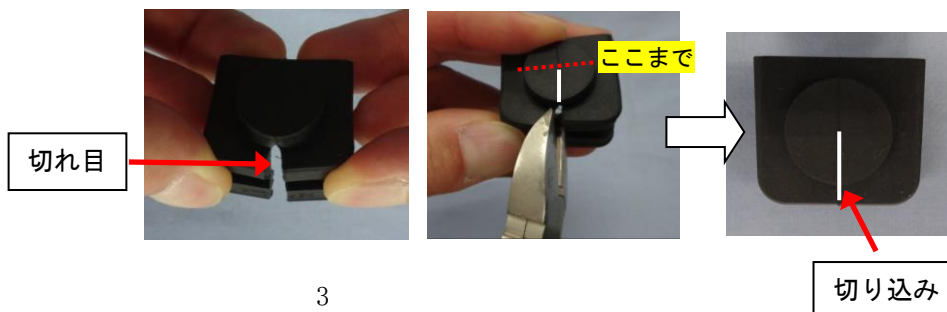
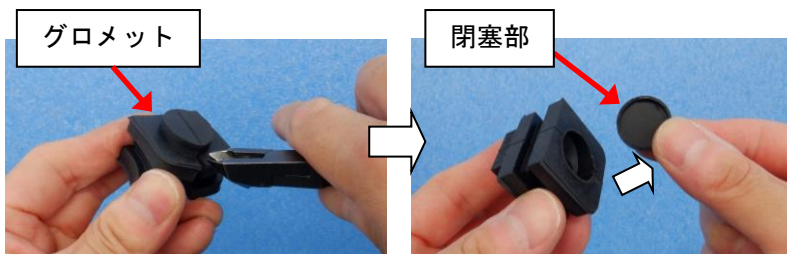
4-2. ドロップグロメットの取外し

ドロップグロメットを手前方向に持ち上げて取り外します。※部品の落下、紛失にご注意ください。また、取付けるときはドロップグロメット(ドロップケーブル把持具)のベロを本体に差し込んでください。

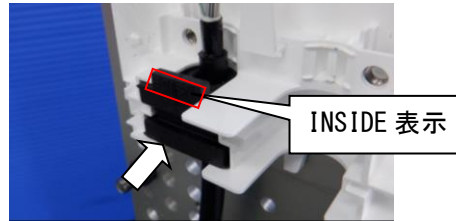


4-3. グロメットの取付け

グロメットを本体から取り外して、
①通過ケーブル及び端末ケーブルの場合
グロメットの閉塞部を取り除いてください。
②ドロップケーブルの場合
グロメットの閉塞部(切れ目がある方)に
半分ほどまで切り込みを入れてください。

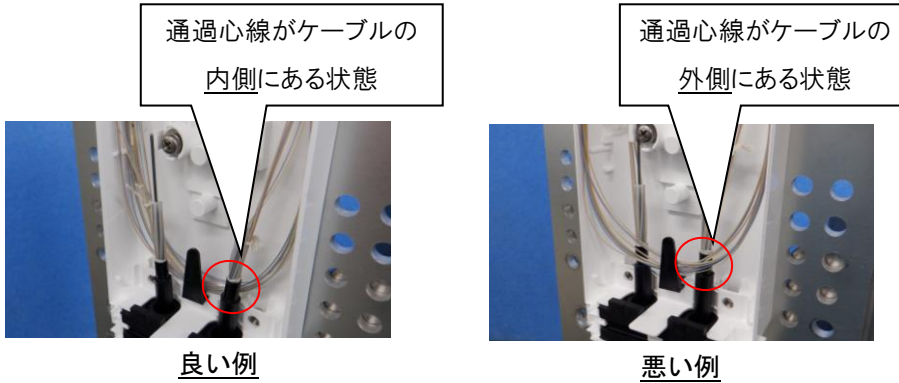


(①②共通)グロメットの「INSIDE 表示」が上向きになるようにケーブルに取り付けて、本体に底付きするまで挿入してください。



4-4. 通過心線の収納

心線を輪取りして本体の収納部に心線を収納してください。なお、心線収納はテンションメンバを固定する前に行い、輪取りした心線は必ず本体とケーブルの間に収まるように収納してください。

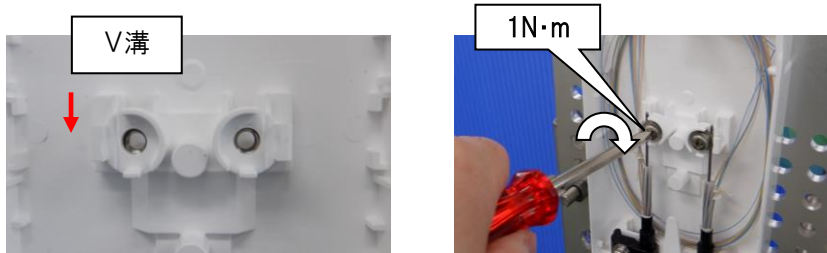


4-5. テンションメンバの固定(通過ケーブル及び端末ケーブルの場合)

TM 固定部の V 溝にテンションメンバを合わせて、ネジをトルク 1N・m で締め付けます。又はネジを手締めで締め付けて著しく抵抗が生じたところから更に 1/4 回転締め付け てください。

ネジは 4 回転以上で外れますので部品の脱落、紛失にご注意ください。

【注意】締めすぎ注意

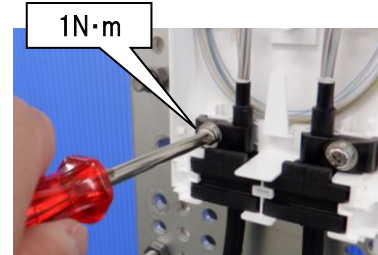


4-6. ケーブル外被の固定

① 通過ケーブル及び端末ケーブルの場合

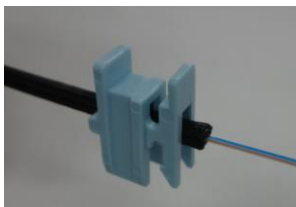
外被把持具を本体に戻してネジをトルク 1N・m で締め付けます。又はネジを手締めで締め付けて著しく抵抗が生じたところから更に 1/4 回転締め付け てください。

【注意】締めすぎ注意

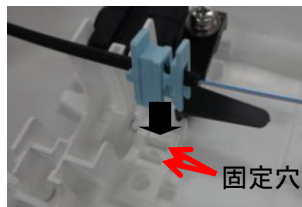


② ドロップケーブルの場合

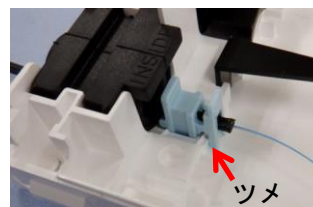
ドロップケーブルを固定したドロップ把持具を、本体の固定穴に差し込んで固定してください。



① ケーブル挿入側を下に向ける



② 本体の固定穴に上から差し込む



③ ツメが引っかかる(カチッと音がする)までから押し込む

以上